

(別紙3)

意見交換会での発言意見の内容について

1 意見の概要について

有料指定袋制についての考え方	意見件数
肯定的な意見	554件
否定的な意見	1,324件
分類できない意見	734件
合計	2,612件

2 意見の主な内容について

意見内容	意見数
有料指定袋制全般について	412件
ごみ減量とリサイクルについて	405件
不法投棄・不適正排出について	381件
袋の価格・規格について	287件
ごみ出しルールと普及啓発について	249件
ごみ処理サービスと弱者対策について	289件
意見交換会のあり方について	218件
収入の用途について	58件
集合住宅対策について	77件
市政全般・その他の主な意見について	236件

3 意見交換会での発言内容

意見交換会における発言内容の要旨の件数（2,612件）を分類した。

有料指定袋制全般についての主な意見（412件）
<ul style="list-style-type: none">・一刻も早く実現をして欲しい。・地球環境の危機的状況のためには意義深い有効な方法である。・温暖化対策のため社会全体を動かす取組にすべき。・減量は啓発と有料指定袋の両輪で進めるべきである。・私は有料化はかまわないし、青袋の4～5倍の価格になり、皆さんの負担も多くなるが仕方ないことだと思う。・良い取組だ。環境教育にも取組むべきである。・有料化は地球温暖化対策として必要な施策であることをもっと強調すべき。・有料化には賛成だが価格が高い。・有料化には賛成だが実態調査を行ってからすべき。・有料化はある程度仕方がない。・不法投棄対策をしてくれるなら賛成する。・有料化には賛成するが試行期間を2ヶ月にすべき。・有料化に賛成するが市民だけに負担を求めないようにすべきである。
<ul style="list-style-type: none">・年金生活者には大変である。有料化には反対。・反対。生ごみ処理経費は税金で賄うべきである。・低所得者の生活は苦しい。有料化反対。・市民負担が増えるだけ。反対。・有料化ありきで納得できない。・他都市ではまだ導入していないところもある。・有料化より先にやるべきことがある。・分別を徹底すれば有料化収入をあてにしなくてもよい。・違法排出が増える。現在はごみを勝手に燃やせないで困る。税金を1%上げてよいから税金で処理して欲しい。・京都市がごみ減量のための努力を尽くしたとは思えないので、安易な有料化には賛成できない。・本当の目的はごみ減量ではなく財政悪化に思える。・透明化が目的なのか、一体何が目的なのか不明確で納得いかない。・有料化しないでごみ減量している自治体を見習え。
<ul style="list-style-type: none">・お店など事業者にもものを作りすぎないように指導すべき。・過剰包装をやめるべき。・企業責任の追及が甘い。・本当のごみ減量は産業廃棄物を減らすべき。・大量生産・大量消費型の社会システムが今の状態。そうした中、ごみを減らす努力は個々の家庭でもされていると思うが、個人を超えたところにも問題があり、そういう点にも目を向けないとごみは減らないと思う。・元からごみを絶つことはもちろん必要だが、大元は事業者である。プラスチックのごみや紙ごみは、市民が家で作ったものではない。事業者がごみを減らす対策を考えるべき。・事業者に負担を求めるべき。・市民の意識改革より事業者の意識改革をすべき。・新聞の折り込チラシを規制できないか。

<ul style="list-style-type: none"> ・缶・びん・ペットボトルが沢山出されているが、生産業者に負担させるべきで、市民税を払っている一個人に負担させるのはなぜか。 ・ごみが出るのは庶民の責任ではない。 ・ごみの出ない製品を作るべき。 ・ばら売りの取組等包装なしで購入できる活動の推奨または指導すべき。 ・びんの規格統一をすべき。 ・ペットボトルはびんにすべき。リターナブルびんを増やすべき。 ・例えばトレイを 10 枚返却したら 5 円返してもらえような仕組みづくりをしたらどうか。また、協力姿勢の販売店にはメリットが出る仕組みを考えてはどうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・既に税金を払っているのに不公平と言うのはおかしい。 ・ごみ処理に我々市民は既に税金を払っている。 ・税金の二重取りである。 ・増税と同じである。 ・税金の適切な運用を図るべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・超過量制にするなら分るが、ごみについて経済的負担を求めるのは暮らしに対する挑戦である。 ・滋賀県のある自治体では超過量制を導入しているが、その方法は検討しなかったのか。 ・収集量に関係なく 1 袋は出さなければならない。1 袋は無料にして欲しい。 ・資源ごみは無料にすべき。 ・一定の枚数を超えたら有料とすべき。 ・シールを貼る対応にすべき。 ・シールを 3 段階程度の値段設定にし、透明なレジ袋等に貼って出してもらうようにすればどうか。 ・普通の袋も使えるようにして、他の手数料徴収方法も考えられないのか。 ・有料化でなく市民税の割り増しをしてはどうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・分別に労力を払う人と払わない人の負担差は当然である。 ・ごみ減量が目的ならば、反対の立場であっても協力する。 ・費用負担の公平性確保のための一つの答えとして、有料化もあると思うがリサイクルや啓発など、まだ先にやることあるのではないか。 ・このような対話集会は非常によい試みだと思うが、市民の反対が強ければ、また、市民の意識が高まれば有料化の方針は見直すのか。 ・もっと時間をかけて市民が納得してから導入すべき。 ・まずは単純指定袋でマナーを徹底すべき。 ・もっと広く周知徹底してから実施すべき。 ・導入の目的を明確にすべき。 ・2～3年は無料袋を配付し、ごみが減らなければ有料化すべき。 ・ごみ減量というならこの制度を一度廃止して、市民運動後にすべき。 ・拙速すぎる。 ・他の自治体はもう仕方がないという感じで有料化しているようだが、京都市はもう少し頑張ってもらいたい。色々大変とは思いますが、もっと考えて本当にどうしようもなくなったら有料化すればいいのではないか。 ・国の方針と言うが市は市民を守る義務がある。 ・有料化はごみ処理費用を賄うものである。 ・金をかければごみが減るという安易な考え方では困る。

- ・有料指定袋制導入について、全市的な市民調査は行っているのか。
- ・家族人数の多いところは負担が増えて不公平である。
- ・資源ごみが有料なのはおかしい。
- ・市民の大半は納得していないということを認識すべき。
- ・京都市の案は安直過ぎる。
- ・有料化以外のごみ減量施策は検討したのか。
- ・有料化により負担の公平性が確保できる理屈が分らない。
- ・都合のいいデータだけそろえて有料化がいいという考え方はおかしい。
家庭系だけでなくごみ量の半分以上を占める事業系も値上げしないと不公平ではないか。
- ・ごみ量が減っている中、有料化はおかしい。

ごみ減量とリサイクルについての主な意見（４０５件）

- ・２０％ごみが減量する根拠を示せ。
 - ・有料化でごみが減るのか疑問である。
 - ・有料化していると言っても、事業所ごみの出し方については統一化していない。また既にごみの減量努力はしており、これ以上のごみ減量には繋がらない。
 - ・有料化というが本気で減量する気概が見えない。
 - ・分別を徹底しないとごみは減らない。
 - ・グラフによる「有料化によってごみが減った」との説明は不適切。
 - ・事業系ごみの流入が少なくなりその分は減る。
 - ・有料化によってごみは減ると思うが、それだけではなかなか難しいのでは。
 - ・人口の減少に伴うごみの減少は考慮しているのか。
 - ・有料化によってどんな種類のごみが減ると考えているのか。
 - ・ごみ減量について各家庭で考えるべき。
 - ・ごみ減量の目標値はあるのか。
 - ・生ごみなどディスポーザーを使って流してしまえば、その分出す量は少なくなることになる。
 - ・市民も反対ばかりでなく、ごみを減らす努力をすべき。
 - ・今の生活様式が変わらない限りごみは減らない。
-
- ・有料化する前に分別・リサイクルを徹底すべき。ごみが減ったところは有料化だけでなく、他の施策とあわせて行っている。
 - ・家庭ごみの中で一番困るのはプラスチック。１９年度中に全市拡大することだが、そういうことをもっと積極的に進めて欲しい。
 - ・現在混合収集している缶・びん・ペットを分けて集めるとか、違う方向で考えないとごみは減らないのではないか。
 - ・他都市から京都へ来たとき分別の少なさに驚いた。
 - ・焼却炉を造って何でも燃やすのはよくない。
 - ・京都市が今までにごみ減量の努力をしてきたとは思えない。もっとリサイクルを進めるべき。審議会や「月間廃棄物」によると、有料化でごみが減るのではなく、リサイクルと併せて取組むことが減量に繋がると書いてある。
 - ・発泡スチロールの分別収集を行うべき。
 - ・もっと分別すべき。
 - ・有料化に反対ではないが分別が先。

- ・プラの全市実施が先。
- ・リサイクルはお金がかかってもやるべき。
- ・ごみを減らすためには分別を徹底すべき。
- ・京都市ではごみを細かく分別する必要がないので，市民の意識が低い。
- ・「めぐる君」の店舗は増やすのか。
- ・生ごみのリサイクルに取組んで欲しい。
- ・様々な方向でごみを作らない，出さないようにすることが必要と思う。例えば堆肥化した生ごみを指定袋と交換してもらい，あるいはどこかで使ってもらえるとありがたい。
- ・コミュニティ回収を実施し，ごみも減量している。各町内で取組むべき。
- ・収入を使って生ごみ処理機の補助をするのは逆だ。
- ・生ごみ処理機の補助をして欲しい。
- ・拠点回収の場所を広報して欲しい。
- ・秘密書類のリサイクル方法はないのか。
- ・紙の行政収集をして欲しい。
- ・古紙だけでなく古布のリサイクルも考えて欲しい。
- ・北山杉を使って学校等に分別収集箱を設置してはどうか。
- ・ペットボトル回収ボックスをコンビニ等に置くよう行政が働きかけるべき。
- ・コンポストを作ったとしてその使い道を確保して欲しい。
- ・名古屋市のように有料化せずに減量した例を見習うべき。
- ・名古屋市や横浜市など，有料化しないで徹底した分別でごみを減量している政令市もある。名古屋市では 2,700 回，横浜市では 5,500 回もの説明会を実施したと言う。それに比べて京都市は，そこまでの努力をする姿勢も見せず，2 月市会での値上げを目指しているのみである。
- ・横浜市においても，分別品目を増やすことによって，事業系 38%，家庭ごみ 30%，総ごみ量でも 10%減っている。
- ・3 種混合収集はやめるべき。
- ・高齢者には分別指導がしにくい。役所で対応して欲しい。
- ・トレイなどの回収ボックスを設置して欲しい。
- ・デポジット制を導入すべき。
- ・事業系ごみの分別指導は出来ているのか。
- ・資源ごみ回収後の行方が知らされていない。
- ・アルミ缶の抜き取りが横行しているが，これにより福祉関係施設などで集めているところが困っている。対策を打つ必要があるのではないか。
- ・ごみを焼却して発電しているようだが，ごみの量を確保するため分別の拡大を行わないのではないか。
- ・市民は分別方法を分っていない。もっと啓発すべき。
- ・資源ごみはちゃんと資源として戻っているのか。
- ・プラ分別の検証は出来ているのか。リサイクルできているのか。
- ・プラスチックの分別収集のモデル地区になっているが，プラは洗って捨てなければならず，水の無駄遣いをしている気がする。
- ・分別・リサイクル情報が少ない。

不法投棄・不適正排出についての主な意見（381件）

- ・今でも粗大ごみの不法投棄が多いのに、一般ごみの不法投棄も増えないか心配である。
- ・不法投棄対策にシルバーの人を利用すればどうか。
- ・罰則規定を検討すべき。常習地の監視が必要。
- ・大型ごみが有料化されたときも不法投棄が増加した。有料化すれば目に見えて増える。大都市で有料化が進まないのは不法投棄への懸念があるためだ。広島市では有料化が否決された。
- ・街頭のごみ箱に家庭ごみが捨てられるのではないか。
- ・有料化するとマンションのコンテナに近隣住民からの不法投棄が増える。
- ・不法投棄が増えると思うが、生ごみはどうなるのか。
- ・生ごみなどが不法投棄された場合、誰が処理するのか。
- ・不法投棄対策は考えているのか。
- ・地域コミュニティと連携して取組むというが、それはこれまでもやってきたことではないか。それで今のような状況になっているのだから、もっと強力に取組んでもらわなければ困る。
- ・不法投棄の現場に居合わせて、注意しようと思っても怖くてなかなか注意できない。
- ・市民同士の監視で対処することはプライバシーの観点から問題。
- ・よそからもってきて捨てられたごみへの対策は考えているのか。
- ・不法投棄は市民自身の責任であり、市民も色々頑張らねばならない。
- ・不法投棄対策として、監視カメラの補助を検討してもらえないか。
- ・通報のためフリーダイヤルを設けて欲しい。
- ・具体的な対応策が聞きたい。
- ・全庁一体となった不法投棄対策を考えて欲しい。
- ・夜中も監視するのか。放置されたテレビの処理になぜお金を払わねばならないのか。
- ・自宅前にいつも不法投棄されている。現在は不法投棄ごみを袋に入れて収集日に出しているが、今後有料指定袋に入れて出すのか。
- ・納得できる不法投棄対策を出すべき。
- ・不法投棄用に地元へ袋を配布して欲しい。対策の徹底を。
- ・警告シールは甘い考えである。
- ・有料化を導入した他都市の不法投棄対策を教えて欲しい。
- ・パトロールだけでは防止できない。
- ・行政は道路上の不法投棄ごみは回収するが、私有地に捨てられている不法投棄ごみは知らんぷりである。そんな姿勢でいいのか。
- ・大型ごみ有料化後、不法投棄は減っていないのではないか。
- ・現状を改善してから実施すべき。
- ・制度を守らない人のために税金を使って処理するのはおかしい。

- ・学生マンションなど，マナーが悪いところが増える。
- ・現在の定点の管理は市民の善意で成り立っている。具体策を示すべき。
- ・不適正排出はきちんと対応して欲しい。
- ・後から不適正排出を回収するのは二度手間であり，人件費の無駄使いである。
- ・ルールを守って出してもらわなければ収集しないと言えばいい。
- ・指定袋の中身が何でも収集するのか。
- ・事業系ごみの袋を指定しなければ家庭ごみを捨てに来る。
- ・外国人マンションなどは不適正排出が多いので，対策を考えて欲しい。
- ・袋に名前の記入，あるいは各戸収集に戻すなど，取り残しは観光都市京都にふさわしくない。
- ・有料化により町内に苦情がくることは困る。
- ・不適正排出は取り残すべき。
- ・回収拠点を巡視してはどうか。
- ・夏場に不適正排出を放置されたら大変である。
- ・やるからには立ち番をするくらい徹底してやって欲しい。
- ・在庫袋で出す人がいるので対策を十分すべき。
- ・市民のモラルの改善が必要。
- ・資源ごみ袋と普通ごみの袋を間違えたときはどうするのか。
- ・指導員の配置は経費がかかるので反対である。
- ・滋賀県からの通勤者が途中で置いていくごみが 2/3 を占めると思われる。

袋の価格・規格についての主な意見（287件）

- ・価格設定の根拠を示して欲しい。
- ・50円は高すぎる。
- ・市販のごみ袋は5円程度だと考えるが，50円では納得できない。逆進性である。
- ・市民との話し合いで値段を決めて欲しい。
- ・袋の値段が高い。
- ・将来，袋の値段が上がるのではないかと心配。
- ・45リットル袋30円ではどうか。
- ・45リットル45円にすべき。
- ・他都市のまねをせず日本一安くすべき。
- ・東京都杉並区の1袋26円に対して，京都市の1袋50円は高すぎる。
- ・袋の値段が高すぎる。消費税と同じ，弱いものいじめの施策である。
- ・ごみ減量効果を検証しながら段階的に上げればどうか。
- ・資源ごみについては無料にすべき。
- ・1袋200円とすべき。
- ・何かをすれば安く買える制度を作ってはどうか。
- ・値段に対して袋が小さい。
- ・明確な基準を示した上で議論を進めて欲しい。
- ・消費税率の改定に伴って袋価格が上がることはあるのか。
- ・沢山買えば安くなるようにできないか。
- ・処理コストを考えると資源ごみを高く設定すべき。

<ul style="list-style-type: none"> ・安くして欲しい。 ・大きい袋ほど安くすべき。 ・石油価格の変動で袋の値段も変わるのか。 ・袋コストの内訳を教えて欲しい。 ・一般家庭の負担はどれくらいか。 ・他都市の例を参考に価格設定しているという理由が納得できない。 ・スポンサーをつければ安くできるのではないか。 ・袋代が高ければいいのだろうが生活実態を把握していない。 ・まとめて買えばおまけがつくようにして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・10㍓でも大きい。 ・定期収集ごみで4種類、資源ごみで3種類の袋を作成して欲しい。 ・プライバシーに配慮して欲しい。 ・ごみ袋に名前を書くようにしたらよい。 ・袋の強度を上げて欲しい。 ・中が見えるのは困る。 ・半透明とは現在スーパーで売っている青色ごみ袋くらいの透明度か。 ・袋を障害者に配慮したものにして欲しい。 ・袋に名前を書かせ、不適正排出者に指導するような厳しいところもある。 京都市はまだまだ甘い。自分のごみを出すのに名前を書いて何がおかしいのか。プライバシーをどうこう言う人ほど、そういうモラルがないと思う。 ・身近に買えるようにして欲しい。 ・花柄のデザインにしてはどうか。 ・袋の製造は特定の業者に頼むのか。それとも競争入札か。 ・環境にやさしい規格にすべき。 ・袋のデザインはユニバーサルデザインを。 ・袋の燃焼効率を考えて欲しい。 ・袋の厚みを考えて欲しい。 ・20㍓袋が欲しい。 ・70㍓サイズを作成して欲しい。 ・高齢者には45㍓は必要ない。 ・半透明ではプライバシーが守れない。 ・指定袋の取っ手の部分は不要。 ・カラス対策で黄色の袋にして欲しい。 ・カラス対策について、定点に金網かごをおいている地方があるが真似てはどうか。 ・カラスに突付かれることも考えて袋を作るべき。 ・カラス対策に効果がない袋は意味がない。 ・カラスを駆除すべき。カラスの来ない時間に収集して欲しい。 ・カラス対策として中身の見えない袋にして欲しい。
<p>ごみだしルールと普及啓発についての主な意見(249件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・有料化でなくごみ減量の意識向上を図るべき。 ・ごみ減量についてもっと市民と対話すべき。

- ・自営業者にごみ出しのルールを徹底すべき。
- ・出し方のルール・減らし方が分らない。
- ・有料化もよいが，啓発をもっとすべき。
- ・市民の意識を変える努力が先である。
- ・有料化ありきの説明であった。別の角度からごみ減量を検討して欲しい。
- ・ごみの出し方などにつて周知徹底して欲しい。
- ・特に職場や学校での啓発活動が重要。
- ・転入者に対する啓発ができていない。
- ・自分は常々ごみ減量に努力しているが，ごみの出し方がわからない。ここに至るまでに，もっと啓発して欲しかった。
- ・老人などはごみの出し方を勘違いする。
- ・大型ごみと家庭ごみの区別が分らない。
- ・市民しんぶんは全市民に行き渡らない。広報をしっかりとって欲しい。
- ・来年10月までの実施状況を地域に知らせてもらうことはできるのか。
- ・来年度以降の啓発はどうするのか。
- ・試行袋の配付枚数は。
- ・お試し袋をもっと早く配付すべき。
- ・条例案は可決されるであろうし有料化が行われると思うが，来年9月に「お試し袋」を配付してから10月実施では，周知期間が短いと思う。
- ・ごみ事典は外国語版も作るべき。
- ・ごみ事典のサイズを検討して欲しい。
- ・きちっとごみを出したいので，お試し期間をよく考えて欲しい。
- ・収集場所に啓発ポスターを貼るべき。
- ・フリーダイヤルを設けて欲しい。
- ・事業者が今回の袋を使ってごみを出すことも考えられる。現実には，事業系のごみは家庭系に入っている。総ごみ量の45%となっている家庭系ごみの中に，どれだけ事業系ごみが入っているのか把握しているのか。家庭ごみを本当に出す人にのみ袋を配るような配慮が必要。調べておいて欲しい。
- ・今回の意見交換会に参加できなかった人のために，町内単位できめ細かな広報をして欲しい。
- ・町内会に入っていないところの啓発はどうするのか。
- ・もう少し分りやすい宣伝方法をすべき。
- ・PRは市政協力員で十分。テレビ・ラジオは税金の無駄遣いである。
- ・ごみ事典で危険物の排出方法について記載して欲しい。
- ・剃刀・スプレー缶の出し方が分らない。
- ・子供のころから環境教育が必要。
- ・何かにつけて情報が伝わってこない。
- ・ごみ事典を各戸配布すれば経費かかりすぎる。
- ・市民として行政からごみ減量について強く啓発された記憶がない。
- ・環境について子供が小さいときから親がきっちりと教えるべき。
- ・袋をいくつ出してもいいのか。
- ・盆のごみはどうするのか。

- ・町内会単位での学習会の開催が必要。
- ・老人に分りやすいごみの出し方を教えて欲しい。
- ・他地域からの転入者には一筆書いてもらってルールを守るよう徹底が必要。

- ・指定袋制導入後も，レジ袋を中袋として使用していいのか。
- ・生ごみなどは中袋を使って出せるようにして欲しい。
- ・レジ袋はごみとして出していいのか。
- ・プライバシー対策として子袋排出を認めて欲しい。
- ・レジ袋を指定袋としてはどうか。
- ・在庫袋の活用方法を検討して欲しい。
- ・資源ごみの「推奨袋」は使えなくなるのか。
- ・指定袋の中にレジ袋が入らないよう徹底を図って欲しい。
- ・青のごみ袋が1年分以上ある。市で買い取ってもらえないか。
- ・在庫袋と指定袋を交換できるようにして欲しい。
- ・他の袋で出すことも検討して欲しい。
- ・不要の袋が使えなくなり資源の無駄だ。

ごみ処理サービスと弱者対策についての主な意見（289件）

- ・ボランティアは有料にしないで欲しい。
- ・今までボランティアをしてもらっていたが，有料化後も今までどおりしてもらえるか心配。
- ・団地で出る枯葉等の集団作業のごみは団地で負担するのか。
- ・門掃きのよい風習を停滞させないようにして欲しい。
- ・ボランティア袋は大きな袋にして欲しい。
- ・有料化になったら門掃きや落ち葉拾いはやめてしまう。
- ・どのようなかたちで配付するのか。
- ・配付は手間のかからないように。
- ・「美しいまち京都を作りましょう」と掲げているが，お金を出してまでボランティアをすることはとんでもないことだ。
- ・有料化するなら街路樹は伐採して欲しい。
- ・現在，街路樹の落ち葉などは，前の家の人処理しているが，その扱はどうか。
- ・地球温暖化対策のため緑化しているので団地内の落ち葉や芝生も有料袋はおかしい。
- ・ボランティア袋の対象を広げて欲しい。
- ・荒らされたごみを処理するための袋を一定枚数無料で配付し，未使用分は市に返却するといった制度にしてもらえないか。
- ・定点の散乱ごみなど自主清掃のごみも有料袋で出すのか。
- ・低所得者への負担軽減対策は考えているのか。
- ・生活保護世帯への対策は考えているのか。
- ・だんだん年金も下がってくるし，高齢者のことも考えて欲しい。
- ・高齢者にとって，袋の料金を出すことは大きな負担となる。
- ・単身高齢者に配慮して欲しい。

- ・オムツなど減らしようのないごみの対策を考えて欲しい。
 - ・赤ちゃんがいる世帯では沢山のごみが出るので、世帯の事情に応じた配慮をすべき。
 - ・おむつ袋を無料で配付している他都市もあると聞くが。
-
- ・不法投棄対策として各戸収集すべき。
 - ・この地域は定点収集であるが、道を挟めば各戸収集になっており不公平ではないか。
 - ・定点収集は廃止するのか。各戸収集になれば誰が悪いのか分る。各戸収集して欲しい。
 - ・有料化で支障が出たとき定点から戸別収集に変更できるのか。
 - ・戸別収集して排出者責任を明確にすべき。
 - ・定点が遠いので高齢者にはつらい。検討してもらえないか。
 - ・収集時間に幅をもたせたらどうか。
 - ・早めに収集して欲しい。
 - ・油や小型金属の回収を週1回にすべき。
 - ・定点管理は税金ですべき。
 - ・収集時間が変更になった説明がない。
 - ・深夜や早朝に収集してもいいのではないか。
 - ・有料化するのであれば、定点に曜日や時間を書いた啓発看板が欲しい。
 - ・同じ税金を払っているのに週1回の収集はおかしい。
 - ・夏期だけでも週2回収集して欲しい。
 - ・収集時間を守って欲しい。
 - ・収集員の態度や言葉が悪い。
 - ・運転マナーや態度が悪い。
 - ・収集作業が職員によってばらばらだ。統一して欲しい。
 - ・丁寧な収集をして欲しい。
 - ・監視パトロールだが不法投棄があっても知らん顔をしている。
 - ・各戸収集であるが一度に3袋出したら1袋も収集してもらえなかった。1袋くらい持って帰ってもらってもいいのではないか。
 - ・ごみ収集員による収集後の散乱ごみの清掃をして欲しい。
 - ・まち美化職員はもっと仕事を丁寧にすべき。
 - ・ハイカーが捨てるごみで溢れている。いつ回収に来るのか。
 - ・中身が見えないと収集しないのは困る。
 - ・まちを美しくしようと京都市は宣言しているのに、散乱したごみをそのままにして帰り、注意したら睨み返す職員がいる。どのような指導をしているのか。
 - ・作業が半日で終わるのはおかしい。
 - ・乗車3人は多い。午前中しか仕事をしていない。民間委託にすれば1人で朝から晩までできる。
 - ・収集車両がスピードを出しすぎ。パッカー車は箒とちりとりを積んでいるというが誰も使っているのを見たことがない。
 - ・きっちり働くべき・態度が悪い。

意見交換会のあり方に対する主な意見について（218件）

- ・スケジュールを延ばして議論を深めるべき。
- ・意見を聞く時間が短すぎる。
- ・「意見交換会」と言うが、市の基本的な立場としては、審議会からの意見を元に有料化を進め、市会に提出しようとしている。有料化が先にありきである。今回の話は、地下鉄や介護保険の値上げに便乗して出しているような気がする。
- ・どんな意見が出て有料化を進めるという規定路線ができていないのか。各学区を1回ずつ回ってガス抜きするという意図が見え見えである。
- ・有料化を前提とした意見交換会は意味がない。もっと以前から意見を聞き状況を見てから提言すべき。
- ・意見交換会も終わっていないし、市会も通っていない状態で、50円と言う値段をきめているのは早すぎる。
- ・行政と市民の意見が分かれたままでは何もできない。
- ・このスケジュールが決定するまでに意見交換会をして欲しかった。
- ・有料化はもう決まったことで後戻りできないのか。
- ・説明会ではないのか。
- ・基本方針がそのまま採用されたら意見交換会の意味がない。
- ・このような話し合いは好ましいと思うが、反対の声が強ければ方針を転換するなど、位置づけがよく分らない。また実施期間も非常に短い。
- ・再度開催して欲しい。
- ・参加者が少ないので再度開催して欲しい。
- ・町内単位などもっと細かく開催すべき。
- ・マンションの対策案が固まれば再度開いてほしい。
- ・集まりが悪い。積極的にPRをすべき。
- ・意見交換会で出た意見をフィードバックして欲しい。
- ・意見交換会はいいことだ。
- ・参加者が少なすぎる。時間等考えて開催しているのか。
- ・もっとポイントを抑えた説明をすべき。
- ・意見交換会を開催したことで全市民のコンセンサスを得られたというつもりか。
- ・全市民から意見を聞くということであれば市議会議員を通じて聞けばよい。
- ・意見交換会に来なかった人の意見も聞くべき。
- ・もっと多くの意見を聞く機会を設けるべき。
- ・本日出された意見に対する回答を、分りやすい何らかの形で地域に返して欲しい。
- ・意見交換会の結果を知らせて欲しい。
- ・他の学区での意見もリアルタイムで教えて欲しい。
- ・他の会場の意見も知りたい。市民しんぶんに掲載して欲しい。
- ・市民との十分な対話をしながら段階的に進めて欲しい。
- ・この意見交換会の総括はどうするのか。
- ・しっかりした具体策を皆で検討すべきであった。回答も出して欲しい。

- ・若い人に参加して欲しい。
- ・高排出グループに入る自治体が不明で、資料として不適切。
- ・意見交換会開催の趣旨を明確にすべき。
- ・有料化を実施していない政令市の状況を教えて欲しい。
- ・実施後にも意見を聞く機会を作って欲しい。
- ・「意見交換会」ということであれば、説明を短くして欲しい。1時間説明したのであれば1時間意見交換を行うべき。
- ・「説明会」という名称にしてしまうと紛糾するので、「意見交換会」と言うことにしていると思うが、このようなやり方には絶対反対。
- ・意見記入用紙について、「理解できた・できなかった・どちらとも言えない」の3つの選択肢を設けているが、本来、「有料化に反対・賛成・どちらとも言えない」にすべき・これで「理解できた」につけてしまったら、有料化に賛成したものととられてしまうことになる。
- ・意見交換会であるのに意見を言う時間がない。相変わらずの市のやり方だと感じる。
- ・持ち帰って検討すると答えた内容にすいては、きちんと市民しんぶんなどで回答すべき。
- ・意見交換会に参加できない多数の市民の意見はどのように聞くのか。
- ・具体策が決定してから説明すべき。
- ・資料のデータをもっと詳細にすべき。
- ・説明資料も市民しんぶんに掲載すべき。
- ・説明会の案内が役員だけに配られた。
- ・パンフレットを全戸配布すべきではないか。
- ・参加者が少ないのは行政の周知方法に問題あり。
- ・このような意見交換会を日常から行ったうえで有料化の話をすべきである。
- ・当日の朝宣伝カーを走らせるべき。
- ・「反対」と意思表示してから発言しよう。
- ・回答内容が偏っている。
- ・意見交換会はかつてない取組であり評価したい。
- ・今、はっきり回答できないのであれば、そもそもこの会合の意味がない。
- ・局に持ち帰ると言っているが記録はちゃんと取っているのか。
- ・有料化が既に決まっているので、あれば制度運用についての建設的な意見を求めるべき。
- ・出てきた意見は十分反映させて欲しい。
- ・資料の中に減量・温暖化の取組が載っていない。

収入の使途についての主な意見（58件）

- ・収支決算を細かく発表して欲しい。交通局などは市民しんぶん公表しているので同じように工夫して欲しい。
- ・天下りや三セクに使うのは許せない。
- ・収入の使途を明らかにすべき。
- ・地域に役立つ施設等に還元して欲しい。
- ・生ごみ処理機の補助を行って欲しい。

- ・有料化による京都市の手数料収入はどれくらいか。
- ・学区のふれあいまつりのごみ処理経費を補助して欲しい。
- ・ボランティア清掃活動に助成して欲しい。
- ・カラスネットはいつから配付し，戸別にも配付してくれるのか。
- ・収入を不法投棄対策に使えないか。
- ・市民税を下げるべき。
- ・収入はリサイクル商品を開発するベンチャー企業の助成金に充てればよいのでは。
- ・木枠のごみ入れに対する補助をして欲しい。
- ・収入で処理費用を賄うのはおかしい。
- ・ごみ減量に努力している町内に援助して欲しい。
- ・収入は発生抑制の施策に使って欲しい。基金・特別会計にしたらどうか。

集合住宅対策についての主な意見（ 77件）

- ・マンション等の住人は収集日すら無視している。一定規模以上のマンション等に特別な指導を行い，徹底的に啓発すべき。
- ・コンテナ収集が行われているマンションに住んでいるが，有料指定袋が導入されると，コンテナの中に不法投棄や不適正排出されるケースが増えるのではないか。
- ・許可業者が入っているマンションなどには，市から何もいえないのか。
- ・マンションの所有者・管理者に対してごみ管理を徹底させる制度・法律を作るべき。
- ・ワンルームマンションの住人から多量の黒袋によるごみの排出があったが，中身は引越しごみであったため，住人・管理人に注意をした。これはモラルの問題でもあるが，今後とも学区として住民間のふれあいを大切にしていきたい。
- ・マンションは分別しなくていいと聞いているが京都市は指導しないのか。
- ・有料化後もコンテナ収集するのか。
- ・有料化になればごみを減らす努力をしようと思うが，ワンルームマンションの住民にも啓発徹底しないとレジ袋で捨てていく。
- ・学生マンションは大学等を通じてルールを徹底すべき。
- ・ダストシュートを使っているところはどようするのか。
- ・団地の場合コンテナ収集なので袋は買わないと思う。
- ・集合住宅のごみの出し方がひどいので集中的に指導して欲しい。
- ・コンテナ収集では不適正排出に対応できない。
- ・コンテナ収集の助成制度を設けて欲しい。
- ・不動産会社に管理義務を課すべき。
- ・マンションや外国人へのルール周知を徹底すべき。

市政全般・その他の主な意見（ 236件）

- ・内部で徹底したリストラをすべき。
- ・収集員が多い。人件費を削減すべき。
- ・民営化すべき。
- ・電話のたらい回しはやめて欲しい。

- ・職員の給料が高いという，うわさを聞く。
- ・地下鉄や市バスは冷房が効きすぎ。
- ・温暖化対策との説明もあったが，実際は財政問題ではないのか。二酸化炭素を出さない地下鉄料金を値上げする一方で，市内に高速道路を建設するのは矛盾がある。
- ・弱者に照準を当てた行政をすべき。
- ・予算を効率的に使って欲しい。
- ・不祥事続きの京都市環境行政に信頼関係はない。
- ・市広報版に掲載できないくらい多数のポスターが送られてくる。まずは，京都市が率先して紙ごみを減らすべき。
- ・東北部クリーンセンターは立派な施設であると京都市は自慢しているが，川崎重工との談合問題があった。談合問題に対する市の姿勢は納得できない。京都市は業者と癒着しているのではないか。
- ・談合問題・同和補助金カット。
- ・京都市役所の中の他の部署は温暖化を意識しているのか。
- ・買い物は亀岡市内でしている。近くで袋が買えるようにして欲しい。
- ・京都の宗教法人は税金を払っていない。それなのになぜ彼らが出したごみを収集するのか。業者ごみについても家庭系と事業系を区別できるのか。有料化に賛成・反対それ以前の問題である。
- ・パワーポイントで，食品が多く捨てられているとあったが，京都市民は袋に入ったまま食品を捨てているとは思っていない。訂正して欲しい。
- ・パンフレット5ページの減量効果のグラフ中，高排出群の12都市と言うのは政令市のことだと思うが，この調査当時に有料化していたのは北九州市だけではないのか。12分の1の集計だけで，政令市のどこも有料化をやっているとするとごまかしがこのグラフにある。
- ・スーパーがごみ袋を買い取って市民に無料配布したらいい。
- ・公園愛護会のごみ収集を早くして欲しい。
- ・道路に放置された犬の糞に迷惑している。罰則を。ごみ処理費が上ったと説明されたが，人件費はそのくらい上っているのか報告してもらわないと不公平ではないか。
- ・大型ごみを販売してはどうか。
- ・袋を自治会で販売させてもらえないか。
- ・袋製造業者が独占になり他の業者が経営危機に陥る。
- ・アイドリング・ストップについてもっと啓発すべき。
- ・減量の努力をしているものを評価しているのか。
- ・審議会の中身を教えて欲しい。
- ・持ち込みごみは大型ごみより安くなるのに市はPRしていない。
- ・産廃・野焼き対策をきちっとして欲しい。
- ・自動販売機で袋を売ることを考えて欲しい。
- ・大型ごみの料金の根拠を教えて欲しい。
- ・銀杏の木を剪定して欲しい。
- ・温暖化問題を引き合いに出すのであればアメリカに対して意見を言うべき。

- ・袋の販売を保健協ルートでして欲しい。
- ・事業系ごみを減らすべき。
- ・期限付きで実施し，5年経過したら見直すのはどうか。
- ・レジ袋の代わりに景品として出せないか。
- ・観光客に負担を求めるべき。
- ・有料化している他都市で起こっている問題点を教えて欲しい。
- ・月2回の市民しんぶんは多すぎる。
- ・指定袋以外の袋が売られないようにして欲しい。
- ・犬や猫の糞も市で清掃して欲しい。
- ・近隣市町村のデータを示して欲しい。
- ・有料化は，今までの全量焼却主義が間違っていたから方向転換したのか。
- ・京都議定書発効後も温室効果ガスは増えている。
- ・資源ごみ推奨袋のPRをもっとすべき。
- ・資料データが信用できない。組成調査の方法を教えて欲しい。
- ・破れた袋はそのままにしておくのか。
- ・市民オンブズマンの組織はあるのか。
- ・灰溶融施設に18億円のかかっていると聞いたが本当か。
- ・ごみは全て資源と言う発想が必要。
- ・袋入札に絡む談合がないよう望む。
- ・クリーンセンターや下水処理場の迷惑施設の近隣住民は無料にすべき。